Came I Case

新しい単語として、キャピタライズした単語を連結すること。

<u>CamelCase</u>は、従来の Wiki でハイパーリンクを記述するために行われていた慣習です。大文字の後に小文字が続いている必要があります; したがって "AlabamA" や "ABc" はリンクされません。

訳注:複数の単語を連結しないと<u>CamelCase</u>になりませんので、 "Abc" はリンクされません。<u>CamelCase</u>の前後には半角空白文字を置く必要があります。全角空白文字ではリンクされません。また、日本語では <u>CamelCase</u>が使用出来ませんので [wiki:■■■■ ■■■■] のように明示的にリンクしてください。

Wiki のふるまいをカスタマイズする

Trac は従来の Wiki と同じように <u>CamelCase</u> をハイパーリンクとして扱います。 <u>CamelCase</u> でのリンクが不要な場合、何個かの設定を変更することができるようになっています:

Came I Case

スタイルで書かれた単語がリンクするページが存在しない場合、通常は単語をクエスチョンマーク付の灰色のリンクに置き換えますが、オプション ([wiki] セクション内の ignore_missing_pages) を有効にすると、単にリンクしないようになります。 これは、成果物のコード内でクラス名のような形で <u>Came | Case_</u> スタイルの名前が使用され、かつ名前に対応したページがない場合に便利です。

- オプション ([wiki] セクション内の split_page_name) を有効にすると、リンクを表示するときに、<u>CamelCase</u> の各単語の間に自動的にスペースを挿入します。
- 明示的な Wiki リンクを生成することも簡単です。 詳細は WikiPageNames を参照して下さい。
- 一部の機能 (コミットログメッセージの表示など) に限定して<u>WikiFormatting</u> を完全に使用できなくすることができます。

設定の詳細は TracIni を参照して下さい。

Came I Case についての詳しい情報

- http://c2.com/cgi/wiki?WikiCase
- http://en.wikipedia.org/wiki/CamelCase

See also: WikiPageNames, WikiNewPage, WikiFormatting, TracWiki